

2014年5月

●霊山プロジェクト (2014-5-11)

霊山プロジェクト会議は5月10日(土)に霊山で行われました。今年の試験水田での作業内容、日程、分析項目などを決定致しました。5月24、25日に代かき、5月30、31日に田植えを行いました。

●「新しい東北」活動報告会 (2014-5-11)

平成25年度「新しい東北」の活動報告会が5月10日(土)10:30~12:00で、福島県伊達市下小国中央集会所で行われました。佐藤茂夫代表より、復興庁助成のこれまでの活動概要と平成26年度の展開の仕方等について報告があり、下小国区民会佐藤好孝会長より「新しい東北」への期待と課題の説明がありました。

また、3月8日にご講演戴いた太子食品工業の小谷津常務取締役より、これまでと同じような白い豆腐を作るのでは生き残れない、工夫した商品が必要といくつかのアイデアの紹介がありました。

●2014年度試験水田での作業計画 (2014-5-26)

本年度の試験水田での作業計画を4月16日に議論し、試験水田Aは竹炭墨汁散布し、代かき後上澄みを除去、水田Bは昨年同様、水田Cは昨年同様、水田Eは一部にマツパイ植性、塩化カリ散布、水田Gは竹炭墨汁散布ということになりました。試験水田は5区画で昨年の半分です。また交換性カリが稲の放射性物質吸収に影響することから交換性カリの分析を行うことにしました。

5月24、25日にはまず試験水田での基準となる空間線量率の計測、水田土壌の放射能強度測定を実施し、その後代かきをおこないました。



代かきをしている地元朝倉さん



均しをしている地元佐藤さん(左側)、大波さん



竹炭墨汁を均一化している尾園副代表



代かきが終わった試験水田手前よりA、B

竹炭基礎試験第二段(墨汁状態にした竹炭の特性確認)の試料を作製しました。



試験水田 C の土壌泥水化、この後自然沈殿と乾燥

左写真の試料サンプルの右側のバケツ試料に竹炭微粉末を混ぜ込み。この後自然沈殿と乾燥

●2014 年度試験水田での田植え(2014 年 5 月 31 日)

5 月 31 日午前 8 時より田植えを開始し、途中日帰り組の協力を得て予定通り終了しました。三井物産環境基金ご担当の方もこられ一緒に田植えをしました。その後、今年の収穫を祈念し早苗饗(さなぶり)を行いました。10 月には稲刈りの予定です。

